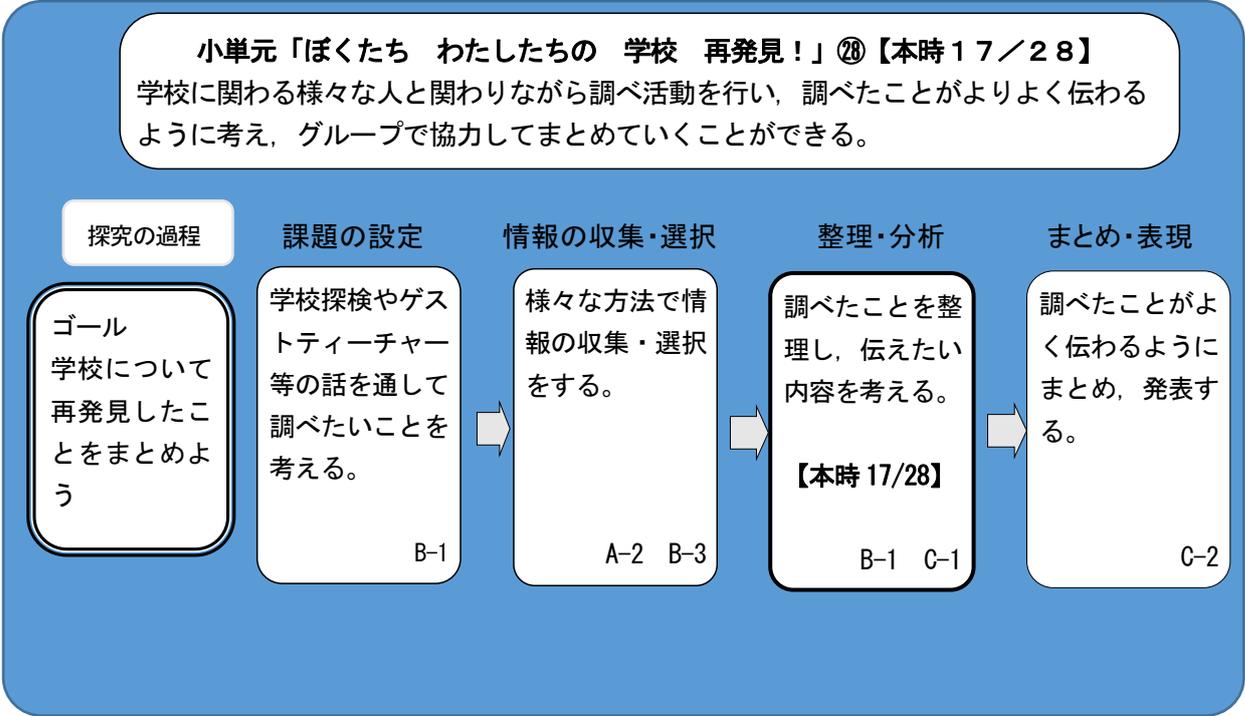


第3学年 総合的な学習の時間 学習指導案

授業日	11月5日(金)	活動場所	3年2組教室	児童数	32名	指導者	山崎 仁
単元名	ぼくたち わたしたちの 学校 再発見!						
探究課題	学校に関わる人々の思い						
単元の目標	学校に関わる人々の思いを探究する活動を通して、必要な情報を収集・整理・分析し、自分たちの学校が様々な人々によって支えられていることを理解するとともに、これから自分にできることを考えることができる。						
児童観	<ul style="list-style-type: none"> ・何事にも進んで取り組むことができるが、自分の考えを表現したり友だちと協力して1つのものにまとめたりすることは苦手な児童が多い。 ・1学期に行った総合の学習を通して、自分たちの生活は地域のいろいろな人に支えられていることを理解している。 ・学校の校舎が飛行機の形をしていることなど、ある程度は学校について知識はあるが、そこに込められている思いや願いを知るまでには至っていない。 						
教材観	<ul style="list-style-type: none"> ・自分たちの学校のことを調べるということで強い関心をもって取り組む姿が期待できる。 ・自分たちの学校に対する地域の人の思いや願いを知ることによって学校や地域への愛着が深まるようにする。 ・ゲストティーチャーと関わったり、友達と協力して活動したりすることを通してコミュニケーション能力を培い、生きる力を育みたい。 						
指導観	<ul style="list-style-type: none"> ・1学期の総合の学習から本単元へのつながりを意識させる。 ・学校探検を通して、もっと調べたい場所について課題を設定し、グループを作り、友達と協働して課題を解決しようとする学習が展開されるよう支援する。 ・学校に関係する人々へのインタビューにより、その方々の思いや学校に寄せる願いにふれ、自分たちの学校に対する誇りと愛着をもつことで自分にできることはないかと考える子どもを育てたい。 ・グループ活動をする中で、友達のよさやがんばりを認め合う機会を多くもち、自己評価と相互評価などから子どもの成長を見取りたい。 ・学習状況を見取り表に記録し、指導と評価の一体化を図る手立てとする。 						
評価規準	知識・技能 (A)	思考・判断・表現 (B)		主体的に学習に取り組む態度 (C)			
	② 地域の人や友達と関わりながら情報収集している。 自在に活用することが可能な技能の獲得	① 課題設定	学校に関わる様々なものの中から課題を設定している。	① 自己理解・他者理解	自分のよさを理解し他者の意見や助言を受け入れようとしている。		
		③ 整理分析	課題の解決に必要な情報を取捨選択し、複数の情報を比較したり関連付けたりしながら解決に向けて考えている。	② 主体性協働性	課題の解決に向けて、友達と協働して取り組んでいる。		

大単元「であいふれあいなんなんタウン」
70時間

小単元「すてき！発見！なんなんタウン」⑭
地域のよいところを調べ、新聞にまとめる活動に取り組む。
 ・ポンプ場 ・児童館 ・消防団
 ・袋井公園 ・コミセン ・蔵本公園



小単元「再発見したことを伝えよう」㉑
他学年に向けての発表会を行い、再発見したことを伝える活動に取り組むことを通して、自分にできることを考える。
 ・よりよい発表になるように内容や方法を考えよう。
 ・発表会をしよう。
 ・これから自分にできることを考えよう。

本時の目標	加茂名南小学校について分かったことを整理することができる。
--------------	-------------------------------

※国語科「はんで意見をまとめよう」等と教科横断的な学習として実施する。

児童の活動	○教師の支援 ◆評価規準及び評価の方法
1. 本時のめあてを確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px 0;"> 調べたことをグループで整理しよう </div>	○前時の学習を振り返り、学習の見通しをもつことができるようにする。
2. グループごとに話し合う。 ・加南せんべいについて ・できたときの子どもの思いについて ・地域の人の思いについて ・校舎について ・ビオトープについて ・校歌・校章について	○対話的な学習ができるように、画用紙を用意し、話し合いの内容が可視化できるようにする。 ○前時までにこれまでに分かったことを付箋に書き出し、話し合うときの手立てとする。 ○話し合いの中で出てきた意見を分類し、それぞれに小見出しをつけて整理していくようにする。 ◆グループで話し合い、調べたことを整理することができる。 (B-1 画用紙・発言内容)
3. 他のグループの発表を聞く。	○他グループの意見を聞くことで、多角的な視点で考えを深めさせる。 ○アドバイスの付箋の色を変えさせることで、考えの広がりが可視化できるようにする。 ○これまで話を聞いたことをもとにアドバイスするよう促す。
4. 本時の振り返りをする。	○振り返りカードに本時の学習について記入し、次時への見通しをもてるようにする。

本時の評価	「十分満足できる」と判断される状況	・友達の意見を肯定的に聞いたり、共感したりしながら、これまでに分かったことを整理している。
	「おおむね満足できる」状況を実現するための具体的な指導	・友達の書いた付箋をよく読むよう問いかけ、自分の書いた付箋を画用紙に貼っていけるようにする。